

水道事業会計の財政公表

市は、安全な水道水の安定供給を図るため、皆さんが納付する水道料金などを財源として、毎年度、計画的に水道施設の整備を行っています。今月号では、平成18年度の予算執行状況などをお知らせします。

『収益的収支』と『資本的収支』

水道事業会計は、性質的に『収益的収支』と『資本的収支』の2つに分類されます。

収益的収支は、皆さんが納付する水道料金などを財源に、ご家庭に供給する水道水に係る経費などの収支です。

資本的収支は、収入は国などからの借入金（企業債）などで、支出は、安全な水道水を供給するために、計画的に配水管や水道メーターの更新、国などからの借入金（元金）の償還に係る経費などの収支です。

平成18年度の予算執行状況 (平成18年9月30日現在)

【収益的収支】

収入は、水の売り上げが前年度と同程度となっており、収入率は約49.8%となっています（【表1】参照）。

支出は、予算の約50%が年度末に経理を行う減価償却費や支払利息などの経費のため、執行率は約28.3%となっています。

【資本的収支】

収入は、予算の約85.6%が国などからの借入金であり、また、その大部分のお金は年度末に交付されるため、現在、企業債と工事にかかる負担金収入を合わせて収入率は3.5%となっています。

支出は、配水管の整備事業や水道メーターの購入、借入金の償還などにより執行率は約30.2%となっています（【表2】参照）。

企業債の状況（各年度末）

企業債は、家庭でいう借金です。

皆さんへ安定的に水道水をお届けするために、管路の整備や耐震化などの建設投資を行っていますが、これには一度に多額の資金を必要とするため、その財源として企業債を借り入れています。

平成17年度は、1億7,960万円の企業債を借り入れし、これまで借り入れた企業債の元金2億2,654万円と利子1億6,657万7千円、合計3億9,311万7千円を返済しています（【グラフ1】参照）。

【表1】収益的収入と支出

(単位：千円)

収 入			支 出				
科 目	予算額	収入済額	収入率 (%)	科 目	予算額	支出済額	執行率 (%)
水道料金	842,620	419,423	49.8	受水費	163,800	73,073	44.6
受託工事収益	30,833	17,075	55.4	人件費	119,648	57,496	48.1
その他営業収益	25,467	10,931	42.9	支払利息	163,511	81,169	49.6
営業外収益	260	0	0.0	減価償却費	284,190	0	0.0
特別利益	2	0	0.0	資産減耗費	19,521	0	0.0
				維持管理費	146,099	42,135	28.8
計	899,182	447,429	49.8	計	896,769	253,873	28.3

【表2】資本的収入と支出

(単位：千円)

収 入			支 出				
科 目	予算額	収入済額	収入率 (%)	科 目	予算額	支出済額	執行率 (%)
企業債	137,000	5,400	3.9	工事請負費	237,862	41,663	17.5
工事負担金	23,000	257	1.1	企業債償還金	207,476	108,150	52.1
				人件費	34,202	15,940	46.6
				量水器購入費	53,581	3,269	6.1
				修繕費	6,950	678	9.8
				委託料	12,500	750	6.0
				その他経費	15,844	1,399	8.8
計	160,000	5,657	3.5	計	568,415	171,849	30.2

【グラフ1】企業債の状況（各年度末残高）

